

第10号を発行しました！このニュースレターでは、学部生の皆さんを主な対象として、鹿児島大学教職大学院の学びや魅力、院生の活躍などを隔月でお届けしています。

「高度化実践実習Ⅰ」の成果発表会を実施！



本教職大学院の1年生*は、4月末から9月まで附属小中学校で「高度化実践実習Ⅰ」に取り組みます。学習指導と組織的業務の両面について、観察やインタビュー、授業実践を通して学校教育への理解を深めてきました。写真は、9月29日に行われた成果発表会の様子です。院生は自身の課題意識に基づく実習の成果を報告するとともに、実践を振り返りながら得られた学びや今後の課題について発表しました。理論と実践の往還を通して深めた学びを共有し、今後の教育実践への展望を広げる機会となりました。（*：特別支援教育プログラムを選択した場合には別の実習が用意されています。）

奨学金の返還免除制度を知っていますか？

一定の条件の下、奨学金の返還免除制度を利用することが出来ます。詳しくは[日本学生支援機構のウェブサイト](#)（右側の2次元コードからもリンク）をご覧ください。



ここをクリック！

オープンクラス（授業見学）を随時受付中

教職大学院では、教員が講義をするのみならず、さまざまな演習課題について学生同士がグループワークをしながら理解を深めていきます。どの授業でも和気あいあいとした雰囲気の中でディスカッションが行われています。ぜひ、その様子をあなたの目で確かめてみませんか。

参加には事前申込が必要です。詳しくは[入試案内サイト](#)をご覧ください。

「学生募集要項」
公開中



鹿児島大学大学院教育学研究科

[募集要項等についてのお問い合わせ先] 教育学部教務係

☎099-285-7713 📧edukyomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp

📍〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目20-6

入試案内サイト



ここをクリック！

実習を通して得た学び

左記事の成果発表会で報告された内容の中から、実習校の先生方へのインタビューを通して得られた気づきを実習記録より紹介します。

■生徒指導への理解

不登校の未然防止は「不登校になりそうな生徒への対応」に限定されるのではなく、日常的な生徒との関係づくりを基盤として、教師一人ひとりの実践と教師間・学校組織の連携を積み重ねていく取組であると捉え直すことができました。今後は、個々の生徒の変化を丁寧に捉える視点と、得られた情報を組織的な支援につなげる視点の双方を意識していきたいです。

■学校教育目標への理解

学校教育目標に対する捉え方について、幅広い側面から伺うことができました。特に印象的だったのは、教育の本来の目標が人格完成にあり、時代が変わってもその理念が教育の根幹として大切にされているというお話でした。学校教育目標の意味について理解を深める機会となり、今後も意識し続けていきたいと感じました。

（2つとも一部表記を整えています。）

オンライン進学説明会

2026年度の進学説明会は、以下の日程で年間5回実施します。各回の前半は全体説明、後半は少人数での個別相談の時間としています（※途中退出可能）。

- ・第1回：5月に実施済み
- ・第2回：7月に実施済み
- ・第3回：9月に実施済み
- ・第4回：11月12日(木) 18時～
- ・第5回：1月14日(木) 18時～

教職大学院への進学を目指す大学4年生はもちろん、進路のひとつとして関心をもっている大学1年生から3年生の方、社会人の方など、どなたでも参加できます。オンラインですので、ご自宅等からお気軽に参加ください。詳細は[入試案内サイト](#)をご覧ください。